

政策シート (政策名) 環境に配慮した資源循環型社会の構築

(予算費目名) ごみ減量推進費

(総合計画体系)

「分野」 環境・エネルギー

30年後の姿 豊かな自然に恵まれ、環境への負荷を抑えたエネルギーに対する不安のない暮らしや企業活動が送られている。

10年後の目標

- ごみの減量や資源化、自然環境の保全に取り組み、環境負荷の少ないライフスタイルが定着している。
- 再生可能エネルギー・等が広く導入されるとともに、建物などのエネルギーの最適利用が進み、エネルギー自給率が高まっている。

◆基本政策 環境と共生した持続可能な社会の実現

◇政策の概要

・自治会と連携して「ごみ減量天下取り大作戦」を実施する中で、ごみの減量を推進するため、自治会を対象としたごみ減量天下取りセミナーを開催するほか、各種イベントでのPR活動やごみ減量に関連した事業を行う。

・資源物の回収を促進するため、古紙類・古着類等を回収した団体に対して資源物集団回収協力金を交付する。また、家庭系もえるごみの4割を占める生ごみの排出量を減らすため、たい肥化容器の無料配布や生ごみ処理機の購入費補助を行う。

・事業系ごみの適正処理・減量化に向けて、排出事業者に対して事業系一般廃棄物と産業廃棄物の適正分別及び処理するよう周知啓発を図る。

・家庭や飲食店等に食品ロスの削減に向けて周知啓発を行う。

・大規模災害に備え、速やかに災害廃棄物への対応ができるよう災害廃棄物処理計画等の見直しや仮置場等の検討・整備を進める。

◇関連するSDGsのゴール

⑫生産・消費									
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

◇政策のコスト(千円)

	H27	H28	H29	H30	R1
予算	189,405	160,401	149,683	138,928	131,800
決算	165,746	133,618	125,755	129,312	
人件費(A)	107,100	103,700	96,700	96,700	
報酬(B)					
年間経費(予算又は決算+A+B)	272,846	237,318	222,455	226,012	

◇政策の指標

政策指標	単位	R6 目標値	年度	H27	H28	H29	H30	R1
				目標	実績	目標	実績	目標
1人1日あたりのごみ排出量	g	851	目標	886	879	872	866	863
			実績	901	891	873	879	
リサイクル率	%	30.1	目標	21.4	21.5	22.5	23.6	24.6
			実績	19.6	19	19.2	19.1	

◇平成30年度の政策評価(政策の概要)

・2020年度までに政令指定都市の中で家庭系ごみの排出量が一番少ない都市を目指し、平成30年7月から自治会と連携して「ごみ減量天下取り大作戦」を展開した。

・ごみの減量を推進するため、自治会を対象としてごみ減量・3R説明会を開催したほか、各種イベントでのPR活動やごみ減量に関連する事業を行った。

・資源物の回収を促進するため、古紙類・古着類等を回収した団体に対して資源物集団回収協力金を交付した。また、家庭系生ごみの排出量を減らすため、肥化容器の無料配布や生ごみ処理機の購入費補助を行った。

◇平成30年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 計画通り

・ごみ減量の周知啓発事業(説明会や各種イベント等)の効果検証が困難である。

・自治会等を対象としたごみ減量・3R説明会(年度途中から「ごみ減量天下取り説明会」)を50回開催した(参加人数:1,820人)。

・生ごみ減量グッズの「やらまいか水切りプレス」を自治会からの要望を受け、前年度に比べて大幅に配付量を増やした。(66,655個)

・使用済小型家電は55箇所、廃食用油は69箇所、古紙類・古着類は18箇所で行った。また、みどりのリサイクルを6箇所で開催した。

・災害廃棄物仮置場設置モデル作成委託業務により、仮置場候補地(1カ所)の現地調査等を行い、必要な資機材・人員数等の把握や分別配置図を作成した。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	ごみ減量・リサイクル推進事業	○	○	○		163,257	126,437	4.9			0.9	
2	ごみ減量推進運営経費					65,243	5,363	8.0	1.0		0.1	
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						228,500	131,800	12.9	1.0		1.0	

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) ごみ減量・リサイクル推進事業

◇事業目的・事業対象

市民との協働により、家庭から排出されるごみの減量施策を推進し、持続可能な資源循環型社会の構築を目指す。

◇事業の概要

【H27-H30重点戦略項目 No.62】【R1-R4重点戦略項目 No.129、130、131】
 2020年度までに一人1日当たりの家庭系ごみ排出量が最も少ない政令指定都市を目指して、ごみ減量天下取り大作戦を実施する。

- 生ごみダイエット作戦
 - ・たい肥化容器の無料配布や生ごみの水切り・ひとしぼりの実践を呼びかけて、家庭系生ごみの減量を図る。
- 雑がみ救出作戦
 - ・集団回収特別協力金の交付や単価見直しを行うとともに、ごみ量が多い地区での啓発を強化して、雑がみ分別を促進する。
- モットイナイ作戦
 - ・小学校での「こどもモットイナイ大作戦」の実施や、市民向けのエコレシピ作成・冷蔵庫整理講座を開催して、食品ロスの削減を図る。
 - ・ホテル・飲食店等へのポスター配付等を通して、食品ロス削減を呼びかけ、食品ロス削減協力店として登録する。
- その他
 - ・ごみ減量天下取り大作戦会議及び研修会等を開催して、環境美化推進員と連携してごみ減量啓発を実施する。
 - ・自治会や市民を対象にごみ減量に関するセミナーやイベントを開催して、大作戦の取組実践を呼びかける。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S55	-	一般会計	自治事務(その他)		○	○	○

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30	R1
事業費(千円)	予算	181,064	150,108	142,008	128,321	126,437
	決算	158,449	124,026	118,562	119,747	
	国・県支出					2,830
	市債					
	その他	3,515	90,586	71,000	65,000	45,000
	一般財源	154,934	33,440	47,562	54,747	78,607
	一般会計繰入金					
人件費(報酬等)(千円)						
	人件費(千円)	36,400	35,700	39,620	36,820	36,820
人工	正規	4.8	4.7	5.3	4.9	4.9
	再任用(h31)					
	再任用(h26)					
	非常勤	1.0	1.0	0.9	0.9	0.9

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	○ 12.2,12.3,12.5,12.8
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

・事業とゴールの関連性

- ・小学校児童に夏休み期間に食品ロス削減等に取り組んでもらう。
- ・冷蔵庫整理をテーマとした講座を開催して、市民の食品ロス削減につなげる。
- ・エコレシピを募集・作成して、市民に食材の使い切りの意識啓発を行う。
- ・ホテル・飲食店等にポスター配付等を通して、食品ロス削減を呼びかける。
- ・市内飲食店等の「食品ロス削減協力店」店舗数を拡大する。
- ・食品ロス削減に向けた取組の提案事業者と連携し、実証実験を実施する。

◇事業の指標(R1:総合戦略最終年度、R4:重点戦略最終年度、R6:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
ごみの総排出量(t)					-		62	130
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値	258,338	254,805	252,070	249,678	248,724	243,071	239,643	
実績値	263,241	259,205	257,122	258,192				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
1人1日あたりのごみ排出量(g)					-		-	-
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値	886	879	872	866	863	855	851	
実績値	901	891	873	879				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
リサイクル率(%)					-		-	-
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値	21.4	21.5	22.5	23.6	24.6	27.9	30.1	
実績値	19.6	19	19.2	19.1				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
一人1日あたりの家庭ごみ排出量(g)					-		-	129
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値					420	350(R2)	-	
実績値				498				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
学校連携事業 参加児童数(人)					-		-	131
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値					22,000	26,000	30,000	
実績値								

◇平成30年度の事業評価

・平成30年度の事業の概要

<p>【H27-H30重点戦略項目 No.62】 2020年度までに一人1日当たりの家庭系ごみ排出量が最も少ない政令指定都市を目指して、ごみ減量天下取り大作戦を実施する。</p> <p>○生ごみダイエット作戦 ・たい肥化容器の無料配布や生ごみの水切り・ひとしぼりの実践を呼びかけて、家庭系生ごみの減量を図る。</p> <p>○雑がみ救出作戦 ・集団回収特別協力金の交付を行うとともに、紙類のごみ量が多い東区での啓発を強化して、雑がみ分別を促進する。</p> <p>○モッタイナイ作戦 ・ホテル・飲食店等へのポスター配付等を通して、食品ロス削減を呼びかけ、食品ロス削減協力店として登録する。</p> <p>○その他 ・環境美化推進員区会議及びごみ減量推進大会を開催して、美化推進員と連携してごみ減量の啓発を実施する。 ・自治会等を対象としてセミナーを開催して地域住民に対して大作戦の取組実践を呼びかける。 ・市内イベントなどに出席して、市民に生ごみ水切り体験をしてもらうほか、雑がみ分別・食品ロス削減を呼びかける。</p>
--

・事業の成果と課題

<p>指標の達成度</p> <p><input type="checkbox"/>計画通り</p> <p>・生ごみの水切り・ひとしぼりの実践を呼びかけを行い、「やらまいか！水切りプレス」を66,655個に配布した。 ・小学校への生ごみ減量・雑がみ分別啓発のため、小学4年生を対象にごみ減量チャレンジ事業を開催した。(4,818名参加) ・集団回収において協力金に加えて特別協力金を交付するとともに、15自治会に資源物回収保管庫を設置した。 ・ごみ量が多い東区で雑がみ分別チャレンジ事業を開催した。(12~3月:2,974名参加) ・ホテル・飲食店等に食品ロス削減を呼びかけるとともに、食品ロス削減協力店として登録する。(161店) ・環境美化推進員区会議及びごみ減量推進大会を開催して、美化推進員と連携してごみ減量啓発を開催した。 ・自治会等を対象としてセミナーを開催して地域住民に対してごみ減量天下取り大作戦の取組実践を呼びかけた。(50回 1,820名) ・市内イベントなどで、生ごみ水切り体験や雑がみ分別・食品ロス削減を市民にPRした。(38回 8,105名)</p>

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・ごみ減量天下取り大作戦の開始により、ポスターやのぼり、PRイベントの開催等により多くに市民にごみ減量に興味をもって取り組んでもらえるよう周知啓発を強化した。(ポスター・のぼり 市内約11,000か所)
- ・生ごみの水切り・ひとしぼりの推進のため、「やらまいか！水切りプレス」の自治会や、市内イベントでの配付を拡大したことから、より多くの市民に啓発を行うことができた。(26,000個→66,655個)
- ・家庭系ごみ組成調査結果では、H28年度比で生ごみの組成割合が減少した。(40%→35%)

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・自治会と連携して、西区、南区及び浜北区を対象として雑がみ分別チャレンジ事業を実施する。
- ・食品ロス削減に関する取組強化のため、エコレシピ作成、冷蔵庫整理講座の開催により、市民に食材の使いきり手法を提案する。また、引き続き「食品ロス削減協力店」を募り、ホームページや広報媒体などでPRする。また、パブリックピッチにおいて、食品ロス削減に向けた取組の提案事業者と連携し、実証実験を実施する。
- ・小学校児童を対象として夏休みに食品ロス削減等に取り組む「こども モッタイナイ大作戦」事業を実施する。

補助シート (事業名) ごみ減量・リサイクル推進事業

◇【R1～R4】事業工程表(No.: 重点戦略項目No)

No.	R1	R2	R3	R4
129	○ごみ減量天下取り大作戦の展開 ・自治会や環境美化推進員との協働による家庭系ごみの減量推進事業の実施	○ごみ減量天下取り大作戦の展開 ・自治会や環境美化推進員との協働による家庭系ごみの減量推進事業の実施	・自治会や環境美化推進員との協働による家庭系ごみの減量推進事業の実施	・自治会や環境美化推進員との協働による家庭系ごみの減量推進事業の実施
130	○ごみ減量天下取り大作戦の展開 ・家庭系ごみの減量推進の実施 ・事業系ごみの古紙搬入規制 ・市民と事業者が連携して取り組む食品ロス対策の検討、実施	○ごみ減量天下取り大作戦の展開 ・家庭系ごみの減量推進の実施 ・事業系ごみの古紙搬入規制 ・市民と事業者が連携して取り組む食品ロス対策の実施	・家庭系ごみの減量推進の実施 ・事業系ごみの古紙搬入規制 ・市民と事業者が連携して取り組む食品ロス対策の実施	・家庭系ごみの減量推進の実施 ・事業系ごみの古紙搬入規制 ・市民と事業者が連携して取り組む食品ロス対策の実施
131	○ごみ減量天下取り大作戦の展開 ・水切りの推進や食品ロスを削減するための学校連携事業の実施	○ごみ減量天下取り大作戦の展開 ・水切りの推進や食品ロスを削減するための学校連携事業の実施	・水切りの推進や食品ロスを削減するための学校連携事業の実施	・水切りの推進や食品ロスを削減するための学校連携事業の実施

◇【H27～H30】事業工程表(No.: 重点戦略項目No)

No.	H27	H28	H29	H30
62	○家庭から排出されるごみの減量 ・生ごみ減量推進事業の実施 ・資源物集団回収団体活動促進事業の実施 ・みどりのリサイクル推進事業の実施 ・ごみ減量教育の実施	○家庭から排出されるごみの減量 ・生ごみ減量推進事業の実施 ・資源物集団回収団体活動促進事業の実施 ・みどりのリサイクル推進事業の実施 ・ごみ減量教育の実施	○家庭から排出されるごみの減量 ・生ごみ減量推進事業の実施 ・資源物集団回収団体活動促進事業の実施 ・みどりのリサイクル推進事業の実施 ・ごみ減量教育の実施	○家庭から排出されるごみの減量 ・生ごみ減量推進事業の実施 ・資源物集団回収団体活動促進事業の実施 ・みどりのリサイクル推進事業の実施 ・ごみ減量教育の実施

事業シート (事業名) ごみ減量推進運営経費

◇事業目的・事業対象

・循環型社会形成のための推進計画や一般廃棄物処理に関する処理計画及び許可事務等を通して全体的な調整を行う。
 ・ごみ減量推進費の業務を円滑に運営する。

◇事業の概要

・廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき、一般廃棄物処理業の許可及び一般廃棄物再生利用業の指定等に係る事務を行う。
 ・浜松市廃棄物の減量及び資源化並びに適正処理等に関する条例に基づき、大規模建築物所有事業者に対する計画書の提出義務付けや立入検査等の事務を行う。
 ・市施設にて使用済小型家電や廃食用油、古紙類・古着類の回収を行う。
 ・SDGsを契機とした「食品ロス」削減に向けた取組を進め、引き続き「食品ロス削減協力店」を募り、ホームページや広報媒体などでPRする。また、パブリックピッチにおいて、食品ロス削減に向けた取組の提案事業者と連携し、実証実験を実施する。
 ・生活環境改善活動団体及び功労者に対する表彰制度に基づき、優良な団体及び個人に対して表彰を行う。
 ・国の「災害廃棄物対策指針」や「静岡県災害廃棄物処理計画」の改定(H31.3)を受け、これらを反映して「浜松市災害廃棄物処理計画」の改定作業を進める。
 ・浜松市一般廃棄物処理計画の見直し(令和2年度策定)準備作業を行う。
 ・浜松市清掃公社、全国都市清掃会議、大都市清掃事業協議会、静岡県都市清掃協議等との連絡調整を行う。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S62	—	一般会計	自治事務(その他)		—	—	—

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30	R1
事業費(千円)	予算	8,341	10,293	7,675	10,607	5,363
	決算	7,297	9,592	7,193	9,566	
	国・県支出					
	市債					
	その他	490	160	160	160	490
	一般財源	6,807	9,432	7,033	9,406	4,873
	一般会計繰入金					
人件費(報酬等)(千円)						
人件費(千円)		70,700	68,000	57,080	59,880	59,880
人工	正規	10.1	9.2	7.6	8.0	8.0
	再任用(h31)		1.0	1.0	1.0	1.0
	再任用(h26)					
	非常勤			0.1	0.1	0.1

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
①貧困		⑩不平等	
②飢餓		⑪都市	
③保健		⑫生産・消費	○ 12.5
④教育		⑬気候変動	
⑤ジェンダー		⑭海洋資源	
⑥水・衛生		⑮陸上資源	
⑦エネルギー		⑯平和	
⑧成長・雇用		⑰実施手段	
⑨イノベーション			

・事業とゴールの関連性

・清掃工場で、産業廃棄物や搬入不適物が混入されていないか展開検査を継続実施
 ・古紙の搬入規制
 ・生活環境改善活動功労者表彰制度により、ごみの減量・リサイクルの推進やごみの分別収集への協力等の活動を行った団体及び個人に対して表彰を行い、ごみの発生防止、削減、再生利用を啓発する。

◇事業の指標(R1:総合戦略最終年度、R4:重点戦略最終年度、R6:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								

◇平成30年度の事業評価

・平成30年度の事業の概要

- ・廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき、一般廃棄物処理業の許可及び一般廃棄物再生利用業の指定等に係る事務を行う。
- ・浜松市廃棄物の減量及び資源化並びに適正処理等に関する条例に基づき、大規模建築物所有事業者に対する計画書の提出義務付けや立入検査等の事務を行う。
- ・事業系一般廃棄物減量施策について、事業系廃棄物の適正処理・減量のパンフレットを作成し、許可業者等へ配布する。
- ・生活環境改善活動団体及び功労者に対する表彰制度に基づき、優良な団体及び個人に対して表彰を行う。
- ・一般廃棄物処理基本計画の見直しに係る事前調査を実施。
- ・大規模災害が発災した場合に備え、早急に仮置場を開設できるように事前準備を行う。
- ・浜松市清掃公社、全国都市清掃会議、大都市清掃事業協議会、静岡県都市清掃協議等との連絡調整を行う。

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

- ・一般廃棄物処理業許可事務 更新許可:16件、一般廃棄物再生利用業指定事務 延長指定:4件
- ・事業系一般廃棄物減量施策の実施
大規模建築物から排出される廃棄物の現状把握と減量・資源化・適正処理の意識を高めてもらうため、同所有業者に対して関係計画書の提出と管理責任者の選任を求めると同時に、立入検査を実施した。
計画書提出数:336件、立入件数:52件
- ・事業系一般廃棄物減量施策について、事業系廃棄物の適正処理・減量のパンフレット7,500部を作成した。
- ・生活環境改善活動団体及び功労者に対する表彰式を開催した。(開催日:3/8 受賞者:3団体・2個人)
- ・一般廃棄物処理基本計画の見直しに係る市民アンケート調査の実施及びその分析をした。
- ・災害廃棄物仮置場設置モデルとして、仮置場のレイアウト図や必要な資機材・人員等について整備をした。

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・一般廃棄物処理業の許可及び一般廃棄物再生利用業の指定等に係る事務を行った。
- ・大規模建築物所有事業者に対する計画書の提出義務付けや立入検査等の事務を行った。
- ・食品ロス削減の取組として、飲食店やスーパー等を対象とした「浜松市食品ロス削減協力店」制度を創設し、161店舗の登録をした。
- ・災害廃棄物仮置場設置モデルとして、仮置場のレイアウト図や必要な資機材・人員等について整備をした。(1カ所)
- ・一般廃棄物処理基本計画の見直し策定(R1年度)に向けた市民アンケート調査を実施した。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・SDGsを契機とした「食品ロス」削減に向けた取組を進め、引き続き「食品ロス削減協力店」を募り、ホームページや広報媒体などでPRする。また、パブリックピッチにおいて、食品ロス削減に向けた取組の提案事業者と連携し、実証実験を実施する。
- ・国の「災害廃棄物対策指針」や県の「災害廃棄物処理計画」の改定を受け、「浜松市災害廃棄物処理計画」の改定準備を行う。
- ・「浜松市一般廃棄物処理基本計画」の見直し(R2年度策定)に向けた準備作業を進めていく。

政策シート

(政策名) 環境に配慮した資源循環型社会の構築

(予算費目名) 南清掃事業所費

(総合計画体系)

「分野」 環境・エネルギー

30年後の姿 豊かな自然に恵まれ、環境への負荷を抑えたエネルギーに対する不安のない暮らしや企業活動が送られている。

10年後の目標

- ごみの減量や資源化、自然環境の保全に取り組み、環境負荷の少ないライフスタイルが定着している。
- 再生可能エネルギー・等が広く導入されるとともに、建物などのエネルギーの最適利用が進み、エネルギー自給率が高まっている。

◆基本政策 環境と共生した持続可能な社会の実現

◇政策の概要

・一般廃棄物処理基本計画に基づき、市内で発生する一般廃棄物(ごみ)の減量、分別収集を徹底し、衛生的に処理する。
 ・不法投棄、不当排出対策、集積所の管理など、安全で衛生的な住環境を維持するため、環境美化活動を推進する。

◇関連するSDGsのゴール

⑪都市	⑩生産・消費								
-----	--------	--	--	--	--	--	--	--	--

◇政策のコスト(千円)

	H27	H28	H29	H30	R1
予算	214,727	232,827	268,851	275,718	283,723
決算	212,287	228,641	266,697	273,567	
人件費(A)	97,500	194,900	193,800	201,700	195,700
報酬(B)					
年間経費(予算又は決算+A+B)	309,787	423,541	460,497	475,267	479,423

◇政策の指標

政策指標	単位	R6 目標値	年度	H27	H28	H29	H30	R1
不法投棄、不当排出廃棄物のパトロール実施率	%	-	目標	95	100	100	100	100
			実績	100	100	100	100	
みどりのリサイクル受入件数	件	-	目標	3,000	3500	7000	8000	8000
			実績	7632	7486	8307	8868	
			目標					
			実績					

◇平成30年度の政策評価(政策の概要)

・一般廃棄物処理基本計画に基づき、市内で発生する一般廃棄物(ごみ)の減量、分別収集を徹底し、衛生的に処理する。
 ・不法投棄、不当排出対策、集積所の管理など、安全で衛生的な住環境を維持するため、環境美化活動を推進する。

◇平成30年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 計画通り
 ・不法投棄、不当排出廃棄物のパトロールを毎日実施するとともに、自治会等とも連携して環境美化活動に努めたことにより、地域の住環境を維持することができた。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工			報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	
1	ごみ収集事業					479,423	283,723	23.9	4.0		5.0
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											
21											
22											
23											
24											
25											
計						479,423	283,723	23.9	4.0		5.0

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) ごみ収集事業

◇事業目的・事業対象

家庭から排出されるごみを安全、衛生的に収集運搬を行う。

◇事業の概要

- ・ごみ・資源物の収集運搬業務委託(南区)
- ・連絡ごみ、小型家電回収の収集運搬(中区、南区)
- ・家庭から出た剪定枝等の回収「みどりのリサイクル」事業
- ・不法投棄、不当排出廃棄物のパトロール及び収集運搬の実施
- ・ごみ集積所の適正管理
- ・地域の環境美化活動に伴う収集運搬などの支援

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S39	-	一般会計	自治事務(法令義務)	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	-	-	-

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30	R1
事業費(千円)	予算	214,727	232,827	268,851	275,718	283,723
	決算	212,287	228,641	266,697	273,567	
	国・県支出					
	市債					
	その他	148,926	90,500			
	一般財源	63,361	138,141	266,697	273,567	283,723
	一般会計繰入金					
人件費(報酬等) (千円)						
人件費 (千円)		97,500	194,900	193,800	201,700	195,700
人工	正規	11.7	23.9	23.0	23.9	23.9
	再任用(h31)	2.0	3.0	6.0	8.0	4.0
	再任用(h26)					
	非常勤	3.0	6.0	4.0	2.0	5.0

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	○ 11.6
③ 保健		⑫ 生産・消費	○ 12.4,12.5
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

・事業とゴールの関連性

環境上適正な収集廃棄物の管理を実施する。再生利用可能な収集廃棄物の管理を実施する。

◇事業の指標(R1:総合戦略最終年度、R4:重点戦略最終年度、R6:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
						H27~H30	R1~R4
不法投棄、不当排出廃棄物のパトロール稼働率(%)							
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値	95	100	100	100	100	100	-
実績値	100	100	100	100			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
						H27~H30	R1~R4
みどりのリサイクル受入件数(件)							
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値	3000	3500	7000	8000	8000	8000	
実績値	7632	7486	8,307	8868			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
						H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
						H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
						H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							

◇平成30年度の事業評価

・平成30年度の事業の概要

- ・ごみ・資源物の収集運搬業務委託(南区)
- ・連絡ごみ、小型家電回収の収集運搬(中区、南区)
- ・家庭から出た剪定枝等の回収「みどりのリサイクル」事業
- ・不法投棄、不当排出廃棄物のパトロール及び収集運搬の実施
- ・ごみ集積所の適正管理
- ・地域の環境美化活動に伴う収集運搬などの支援

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

- ・南区の家庭から排出されたごみ・資源物を適正な処理を行った。
- ・中区、南区の連絡ごみ、小型家電の回収を行った。
- ・不法投棄、不当排出廃棄物のパトロールを毎日行い、住環境の環境美化に努めた。
- ・ごみ集積所の適正管理を行った。
- ・地域の環境美化活動に伴う収集運搬などの支援を行った。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

・みどりのリサイクル事業について、南清掃事業所が搬入場所となっていることが周知されてきたことから、持ち込み件数が増加したが、所内の協力体制により混乱なく適正に処理することができた。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

・引き続き、ごみ分別の啓発、指導や不法投棄、不当排出パトロールを行うとともに、環境美化活動団体等との連携を図り、衛生的な地域環境を維持していくための環境美化活動を推進する。

政策シート (政策名) 環境に配慮した資源循環型社会の構築

(予算費目名) 平和清掃事業所費

(総合計画体系)

「分野」 環境・エネルギー

30年後の姿 豊かな自然に恵まれ、環境への負荷を抑えたエネルギーに対する不安のない暮らしや企業活動が送られている。

10年後の目標
・ごみの減量や資源化、自然環境の保全に取り組み、環境負荷の少ないライフスタイルが定着している。
・再生可能エネルギー・等が広く導入されるとともに、建物などのエネルギーの最適利用が進み、エネルギー自給率が高まっている。

◆基本政策 環境と共生した持続可能な社会の実現

◇政策の概要

○ごみ関連機関と連携を図りながら、一般廃棄物(ごみ)の分別の徹底と減量を推進する。
○不法投棄、不当排出対策、集積所の管理など、安全で衛生的な住環境を維持するため、環境美化活動を推進する。

◇関連するSDGsのゴール

⑫生産・消費

◇政策のコスト(千円)

Table with 6 columns: Cost Category, H27, H28, H29, H30, R1. Rows include 予算, 決算, 人件費(A), 報酬(B), 年間経費(予算又は決算+A+B).

◇政策の指標

Table with 10 columns: Policy Indicator, Unit, R6 Target Value, Year, H27, H28, H29, H30, R1. Row includes 不法投棄、不当排出廃棄物パトロール実施率.

◇平成30年度の政策評価(政策の概要)

○ごみ関連機関と連携を図りながら、一般廃棄物(ごみ)の分別の徹底と減量を推進する。
○不法投棄、不当排出対策、集積所の管理など、安全で衛生的な住環境を維持するため、環境美化活動を推進する。

◇平成30年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 計画通り
・自治会等と連携して、ごみの分別、不法投棄ごみの回収や美化活動に努めたことにより、地域の公衆衛生の向上に寄与することができた。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	ごみ収集事業					657,732	551,332	15.0			0.5	
2	資源物処理事業					96,024	94,624				0.5	
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						753,756	645,956	15.0			1.0	

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) ごみ収集事業

◇事業目的・事業対象

家庭から排出されるごみを衛生的に収集運搬することにより市民生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る。

◇事業の概要

○家庭から排出されるごみの収集運搬業務を行う委託業者に対し衛生的かつ適正に業務を行うよう指導徹底する。

対象区域: 西区、北区

○不法投棄ごみや自治会等が行う環境美化活動に伴う収集ごみの早期回収により地域と連携して環境美化に努める。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
		一般会計	自治事務(法令義務)	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	—	—	—

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30	R1
事業費(千円)	予算	446,626	449,320	532,500	548,520	551,332
	決算	445,851	447,284	531,702	548,381	
	国・県支出					
	市債					
	その他					
	一般財源	445,851	447,284	531,702	548,381	551,332
	一般会計繰入金					
人件費(報酬等) (千円)						
人件費 (千円)		133,060	106,800	106,800	106,800	106,400
人工	正規	17.5	15.0	15.0	15.0	15.0
	再任用(h31)	0.6	0.5	0.5	0.5	
	再任用(h26)					
	非常勤	3.0				0.5

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	○ 12.5
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

・事業とゴールの関連性

廃棄物、資源物の分別収集を指導徹底することにより、廃棄物の発生を抑制する。

◇事業の指標(R1:総合戦略最終年度、R4:重点戦略最終年度、R6:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
不法投棄、不当排出廃棄物パトロール実施率(%)					-	H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値	91	92	93	94	95	96	100
実績値	92	93	94	95			

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
						H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
						H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
						H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
						H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							

◇平成30年度の事業評価

・平成30年度の事業の概要

○家庭から排出されるごみの収集運搬業務を行う委託業者に対し衛生的かつ適正に業務を行うよう指導徹底する。

対象区域:西区、北区

○不法投棄ごみや自治会等が行う環境美化活動に伴う収集ごみの早期回収により地域と連携して環境美化に努める。

・事業の成果と課題

指標の達成度

・全業務日255日中、不法投棄230日(90%)、不当排出255日(100%)、平均95%と、目標値94%を超えるパトロールを実施することができた。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・委託業者に対する指導徹底により適正な業務を遂行することができ、市民サービスの向上に繋がった。
- ・自治会等と連携して、ごみの分別、不法投棄ごみの回収や美化活動に努めたことにより、地域の公衆衛生の向上に繋がった。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

みどりのリサイクルや地域の環境美化活動などに伴う収集運搬業務が増加する一方で、逆に職員数は徐々に減少することから、事業の質を維持する見直しが必要である。

事業シート (事業名) 資源物処理事業

◇事業目的・事業対象

○ペットボトル、プラスチック製容器包装及びびん類の中間処理(圧縮、選別、異物除去等)を行い、資源物の適正活用を図る。
 ○容器包装廃棄物の排出を抑制し、ごみ処理による環境への負荷を軽減するとともに限りある資源を有効活用する。

◇事業の概要

○家庭から排出されるペットボトル及びプラスチック製容器包装の中間処理を専門業者に委託し、資源物の適正処理を行う。
 対象区域: 中区、西区、北区
 ○家庭から排出されるびん類の中間処理を専門業者に委託し、資源物の適正処理を行う。
 対象区域: 天竜区を除く区域

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
		一般会計	自治事務(法令義務)	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	-	-	-

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30	R1
事業費(千円)	予算	86,688	86,675	89,323	89,219	94,624
	決算	86,687	86,675	89,219	89,219	
	国・県支出					
	市債					
	その他					
	一般財源	86,687	86,675	89,219	89,219	94,624
	一般会計繰入金					
人件費(報酬等) (千円)						
人件費 (千円)		980	1,800	1,800	1,800	1,400
人工	正規	0.1				
	再任用(h31)		0.5	0.5	0.5	
	再任用(h26)					
	非常勤	0.1				0.5

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	○ 12.2
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

・事業とゴールの関連性

資源物の適正処理を行うことにより、天然資源の合理的な利活用に繋げる。

◇事業の指標(R1:総合戦略最終年度、R4:重点戦略最終年度、R6:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No H27~H30 R1~R4	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No H27~H30 R1~R4	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No H27~H30 R1~R4	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No H27~H30 R1~R4	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No H27~H30 R1~R4	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							

◇平成30年度の事業評価

・平成30年度の事業の概要

○家庭から排出されるペットボトル及びプラスチック製容器包装の中間処理を専門業者に委託し、資源物の適正処理を行う。

対象区域:中区、西区、北区

○家庭から排出されるびん類の中間処理を専門業者に委託し、資源物の適正処理を行う。

対象区域:天竜区を除く区域

・事業の成果と課題

指標の達成度

・ 事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

・改善、見直しの余地なし。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

・改善、見直しの余地なし。

政策シート

(政策名) 環境に配慮した資源循環型社会の構築
(予算費目名) 浜北環境事業所費

(総合計画体系)

「分野」 環境・エネルギー

30年後の姿 豊かな自然に恵まれ、環境への負荷を抑えたエネルギーに対する不安のない暮らしや企業活動が送られている。

10年後の目標

- ごみの減量や資源化、自然環境の保全に取り組み、環境負荷の少ないライフスタイルが定着している。
- 再生可能エネルギー等が広く導入されるとともに、建物などのエネルギーの最適利用が進み、エネルギー自給率が高まっている。

◆基本政策 環境と共生した持続可能な社会の実現

◇政策の概要

一般廃棄物処理基本計画に基づき、浜北区内で発生する一般廃棄物(ごみ)の減量、分別収集を徹底し、衛生的に処理する。
また、不法投棄、不当排出廃棄物のパトロールや啓発活動を行い、安全かつ衛生的な地域環境を維持するための環境美化活動を推進する。

◇関連するSDGsのゴール

⑪都市	⑫生産・消費								
-----	--------	--	--	--	--	--	--	--	--

◇政策のコスト(千円)

	H27	H28	H29	H30	R1
予算	238,160	248,930	314,008	294,942	308,362
決算	236,407	245,376	306,210	292,297	
人件費(A)	187,840	207,340	206,640	197,680	185,880
報酬(B)					
年間経費(予算又は決算+A+B)	424,247	452,716	512,850	489,977	494,242

◇政策の指標

政策指標	単位	R6 目標値	年度	H27	H28	H29	H30	R1
浜北区内の家庭系一般廃棄物の内、可燃・不燃ごみの区民1人1日あたりの排出量	g	350	目標	482	480	480	478	420
			実績	488.1	482.4	480.3	485.6	
区内におけるリサイクル率(%)【集団回収・緑のリサイクル・小型家電を除く資源ごみの量/ごみの排出量】(※~H30)	%	20	目標	10	11	11	-	
			実績	7.4	4.9	4.9	-	
みどりのリサイクル受入件数 (※H30~)	件	6,000	目標	-	-	-	5,400	5,500
			実績	-	3,706	4,324	4,820	

◇平成30年度の政策評価(政策の概要)

一般廃棄物処理基本計画に基づき、浜北区内で発生する一般廃棄物(ごみ)の減量、分別収集を徹底し、衛生的に処理する。
また、不法投棄、不当排出廃棄物のパトロールや啓発活動を行い、安全かつ衛生的な地域環境を維持するための環境美化活動を推進する。

◇平成30年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 計画通り

ごみ減量の推進については、1人1日あたりのごみ排出量が目標値の1.6%増であった。
また、資源循環型社会の形成に向けてのリサイクルの推進の取り組みである”みどりのリサイクル”については、目標値に対する実績が89.3%であった。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工			報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	
1	ごみ収集事業					390,698	263,818	17.8	0.4		0.3
2	資源物処理事業					79,047	43,847	3.2	3.4		0.2
3	浜北環境事業所運営経費(一般諸経費のみ)					24,497	697	3.2			0.5
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											
21											
22											
23											
24											
25											
計						494,242	308,362	24.2	3.8		1.0

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) ごみ収集事業

◇事業目的・事業対象

清潔な生活環境の保全を図るため、浜北区の家庭から排出されるごみを適正に収集運搬する。

◇事業の概要

- ・浜北区の家庭から排出されるごみの効率的かつ衛生的な収集運搬
- ・不法投棄、不当排出廃棄物のパトロール及び収集運搬の実施
- ・ごみ集積所の適正管理
- ・ごみ収集運搬業者への適切な指導

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S49	—	一般会計	自治事務(法令義務)	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	—		—

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30	R1
事業費(千円)	予算	193,943	204,626	269,866	250,814	263,818
	決算	192,525	201,350	262,205	248,272	
	国・県支出					
	市債					
	その他		347	375		
	一般財源	192,525	201,003	261,830	248,272	263,818
	一般会計繰入金					
人件費(報酬等) (千円)						
人件費 (千円)		115,580	143,580	140,780	133,140	126,880
人工	正規	16.4	20.4	20.0	18.9	17.8
	再任用(h31)					0.4
	再任用(h26)	0.3	0.3	0.3		
	非常勤				0.3	0.3

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	○ 11.6
③ 保健		⑫ 生産・消費	○ 12.3, 12.4, 12.5
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

・事業とゴールの関連性

適正なごみ収集、リサイクルの推進等が、廃棄物の発生を減少化させたり、環境上における悪影響の軽減に繋がる。

◇事業の指標(R1:総合戦略最終年度、R4:重点戦略最終年度、R6:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
浜北区内の家庭系一般廃棄物の内、可燃・不燃ごみの区民1人1日あたりの排出量(g)					-	-	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値	482	480	480	478	420	350	350
実績値	488.1	482.4	480.3	485.6			

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
							R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
							R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
							R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
							R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							

◇平成30年度の事業評価

・平成30年度の事業の概要

- ・浜北区の家庭から排出されるごみの効率的かつ衛生的な収集運搬
- ・不法投棄、不当排出廃棄物のパトロール及び収集運搬の実施
- ・ごみ集積所の適正管理
- ・ごみ収集運搬業者への適切な指導

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

浜北区内の家庭系一般廃棄物のうち、可燃・不燃ごみの1人1日あたりのごみ排出量は目標値の1.6%増であり、概ね計画どおり実施することができた。

しかし、可燃ごみの中には、リサイクルできる草木や雑がみ、プラスチック製容器包装が含まれていることもあり、みどりのリサイクル事業の啓発や雑がみ、プラスチック製容器包装のリサイクルについて周知していく必要がある。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

自己搬入者への受付対応については、平成28年度からシルバー人材センターへの委託を実施した。また、祝日における連絡ごみ収集事業については、平成30年2月から自己搬入を除き実施しないこととしたが、問題なく推移している。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

自己搬入者の受付対応については、平成29年度に作成した「安全作業マニュアル」等に基づき、正規職員の減少、職員の再任用化に対応できるよう体制を整える。

なお、平成30年度にごみ減量推進課主導ではじめた「ごみ減量天下取り大作戦」に協力、支援し、ごみ排出量削減に繋がるよう事業遂行していく。

事業シート (事業名) 資源物処理事業

◇事業目的・事業対象

ごみ減量と資源の有効利用の観点から、市民が活発に事業参加することにより、市民協働による資源循環型社会の形成を目指す。

◇事業の概要

- ・浜北区の家庭から排出される資源物の収集運搬
- ・資源物の選別、圧縮・減容処理
- ・資源物の再商品化を図る
- ・資源物収集運搬処理委託業者への適切な指導
- ・市民への資源ごみについての啓発

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H9	—	一般会計	自治事務(法令義務)	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	—		—

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30	R1
事業費(千円)	予算	43,499	43,434	43,434	43,434	43,847
	決算	43,384	43,432	43,434	43,434	
	国・県支出					
	市債					
	その他					
	一般財源	43,384	43,432	43,434	43,434	43,847
	一般会計繰入金					
人件費(報酬等) (千円)						
人件費 (千円)		53,460	41,460	41,460	40,040	35,200
人工	正規	3.7	3.7	4.1	4.2	3.2
	再任用(h31)	3.0	2.0	2.0	2.8	3.4
	再任用(h26)	0.2	0.2	0.2		
	非常勤	5.8	2.8	1.8	0.2	0.2

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	○ 11.6
③ 保健		⑫ 生産・消費	○ 12.4, 12.5
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

・事業とゴールの関連性

資源物の再利用事業により廃棄物の発生を削減できる。

◇事業の指標(R1:総合戦略最終年度、R4:重点戦略最終年度、R6:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
区内におけるリサイクル率(%)【集団回収・緑のリサイクル・小型家電を除く資源ごみの量/ごみの排出量】(※～H30)					-	-	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値	10%	11	11	-	-	-	-
実績値	7.4	4.94	4.89	-	-	-	-

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
みどりのリサイクル受入件数 (※H30～)							
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値	-	-	-	5,400	5,500	5,800	6,000
実績値	-	3,706	4,324	4,820			

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							

◇平成30年度の事業評価

・平成30年度の事業の概要

- ・浜北区の家庭から排出される資源物の収集運搬
- ・資源物の選別、圧縮・減容処理
- ・資源物の再商品化を図る
- ・資源物収集運搬処理委託業者への適切な指導
- ・市民への資源ごみについての啓発

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

みどりのリサイクルについては、目標の89.3%の受入件数であった。
 なお、資源ごみの浜北区内におけるリサイクル率は、大型商業施設等で民間による資源物の回収も実施されているため、リサイクルされている全体の量が把握できないこともあり、指標を改めた。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

みどりのリサイクル受入件数は、目標値には達していないが、前年度比11.5%増であり、事業は順調に推移している。

なお、当該事業については、利用者の円滑な搬入を促進するため、また、利用者及び受入職員の安全確保のため、平成31年2月に「みどりのリサイクル業務(自己搬入)マニュアル」を作成し、事業運営に役立てている。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

今後も「みどりのリサイクル業務(自己搬入)マニュアル」に基づき、適切な事業運営を図っていく。

事業シート (事業名) 浜北環境事業所運営経費(一般諸経費のみ)

◇事業目的・事業対象

◇事業の概要

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
					—		

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30	R1
事業費(千円)	予算	718	870	708	694	697
	決算	498	594	571	591	
	国・県支出					
	市債					
	その他					
	一般財源	498	594	571	591	697
	一般会計繰入金					
人件費(報酬等) (千円)						
人件費 (千円)		18,800	22,300	24,400	24,500	23,800
人工	正規	2.5	3.0	3.3	3.3	3.2
	再任用(h31)					
	再任用(h26)	0.5	0.5	0.5		
	非常勤				0.5	0.5

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

・事業とゴールの関連性

◇事業の指標(R1:総合戦略最終年度、R4:重点戦略最終年度、R6:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No H27~H30 R1~R4	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No H27~H30 R1~R4	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No H27~H30 R1~R4	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No H27~H30 R1~R4	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No H27~H30 R1~R4	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							

◇平成30年度の事業評価

・平成30年度の事業の概要

・事業の成果と課題

指標の達成度

・ 事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

政策シート

(政策名) 環境に配慮した資源循環型社会の構築

(予算費目名) 天竜環境事業所費

(総合計画体系)

「分野」 環境・エネルギー

30年後の姿 豊かな自然に恵まれ、環境への負荷を抑えたエネルギーに対する不安のない暮らしや企業活動が送られている。

10年後の目標

- ごみの減量や資源化、自然環境の保全に取り組み、環境負荷の少ないライフスタイルが定着している。
- 再生可能エネルギー等が広く導入されるとともに、建物などのエネルギーの最適利用が進み、エネルギー自給率が高まっている。

◆基本政策 環境と共生した持続可能な社会の実現

◇政策の概要

一般廃棄物処理基本計画により、市内で発生する一般廃棄物(ごみ)の減量、分別を徹底し、衛生的に収集運搬処理する。

◇関連するSDGsのゴール

⑪都市	⑫生産・消費								
-----	--------	--	--	--	--	--	--	--	--

◇政策のコスト(千円)

	H27	H28	H29	H30	R1
予算	318,236	319,250	311,642	313,321	314,956
決算	314,624	315,639	307,886	308,678	
人件費(A)	91,800	134,800	137,300	134,600	125,000
報酬(B)					
年間経費(予算又は決算+A+B)	406,424	450,439	445,186	443,278	439,956

◇政策の指標

政策指標	単位	R6 目標値	年度	H27	H28	H29	H30	R1
天竜区内の家庭系可燃一般廃棄物の区民1人 1日あたりの排出量	g	439	目標	447	447	446	445	444
			実績	483	472	475	467	
天竜ごみ処理工場焼却休止に伴う閉鎖業務	%	-	目標	100	-	-	-	-
			実績	100	-	-	-	
			目標					
			実績					

◇平成30年度の政策評価(政策の概要)

一般廃棄物処理基本計画により、市内で発生する一般廃棄物(ごみ)の減量、分別を徹底し、衛生的に収集運搬処理する。

◇平成30年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗>	計画通り
市内で発生する一般廃棄物(ごみ)の減量、分別を徹底するように指導し、衛生的な収集運搬処理ができた。	

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	ごみ収集事業					408,404	296,724	12.2	7.3			
2	資源物処理事業					22,577	15,577	1.0				
3	天竜環境事業所運営経費(一般諸経費のみ)					8,975	2,655	0.8	0.2			
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						439,956	314,956	14.0	7.5			

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) ごみ収集事業

◇事業目的・事業対象

家庭から排出されるごみを安全・衛生的に収集運搬する。

◇事業の概要

- ・天竜区の家庭から排出されるごみを、安全衛生的に収集運搬を行う。
- ・不法投棄、不当排出廃棄物の収集運搬を行う。
- ・ごみ集積所の適正管理を行う。
- ・ごみ収集運搬業者への適切な指導を行う。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S45	—	一般会計	自治事務(法令義務)	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	—	—	—

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30	R1
事業費(千円)	予算	302,794	301,200	293,585	295,184	296,724
	決算	299,182	298,106	290,239	290,990	
	国・県支出					
	市債					
	その他		1,576	1,594	1,608	
	一般財源	299,182	296,530	288,645	289,382	296,724
	一般会計繰入金					
人件費(報酬等) (千円)						
人件費 (千円)		56,800	119,700	123,980	121,280	111,680
人工	正規	6.0	14.1	14.7	14.2	12.2
	再任用(h31)	1.0	3.5	4.3	5.3	7.3
	再任用(h26)					
	非常勤	4.0	3.0	2.0	1.0	

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	○ 11.6
③ 保健		⑫ 生産・消費	○ 12.3,12.5
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

・事業とゴールの関連性

- 家庭から排出されるごみを安全・衛生的に収集運搬することにより以下のゴールを目指す。
- ・廃棄物の管理に特別な注意を払い環境上の悪影響を軽減する。
 - ・食料の廃棄を半減させ、食品ロスを減少させる。
 - ・廃棄物の発生防止、削減、再生利用及び再利用により、廃棄物の発生を大幅に削減する。

◇事業の指標(R1:総合戦略最終年度、R4:重点戦略最終年度、R6:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
						H27~H30	R1~R4
天竜区内の家庭系一般廃棄物の可燃ごみ1人1日あたりの排出量(g)					-	-	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値	447	447	446	445	444	441	439
実績値	483	472	475	467			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
						H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
						H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
						H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
						H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							

◇平成30年度の事業評価

・平成30年度の事業の概要

- ・天竜区の家庭から排出されるごみを、安全衛生的に収集運搬を行う。
- ・不法投棄、不当排出廃棄物の収集運搬を行う。
- ・ごみ集積所の適正管理を行う。
- ・ごみ収集運搬業者への適切な指導を行う。
- ・ごみ収集車両の適正な更新を図る。

・事業の成果と課題

指標の達成度

遅れている

前年度、一時的な増加があったため、目標値に向けた指導を図り、平成30年度は前年度の実績値から減少した。

今後も更なる減量に向け市民啓発に取り組んでいく。

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

直営業務に携わる現場職員の不補充と新清掃工場の施設整備に向け収集体制の見直しを進めている。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

新清掃工場施設整備後の収集体制見直しまでは、現状において2施設間での委託化も含めたより効率的な収集体制を検討する。

また、ごみ減量に向け自治会やイベントを通じた啓発活動にも積極的に取り組んでいく。

事業シート (事業名) 資源物処理事業

◇事業目的・事業対象

ごみ減量と資源の有効利用の観点から、市民と協働による資源循環型社会の形成を目指す。

◇事業の概要

- ・資源物(プラスチック容器包装・ペットボトル)を選別、圧縮、減容処理する。
- ・資源物(プラスチック容器包装・ペットボトル)を再商品化する。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H17	—	一般会計	自治事務(法令義務)	容器包装リサイクル法	—	—	—

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30	R1
事業費(千円)	予算	15,442	15,425	15,434	15,434	15,577
	決算	15,442	15,425	15,433	15,433	
	国・県支出					
	市債					
	その他					
	一般財源	15,442	15,425	15,433	15,433	15,577
	一般会計繰入金					
人件費(報酬等) (千円)						
人件費 (千円)		35,000	8,780	7,000	7,000	7,000
人工	正規	5.0	1.1	1.0	1.0	1.0
	再任用(h31)		0.3			
	再任用(h26)					
	非常勤					

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	○ 11.6
③ 保健		⑫ 生産・消費	○ 12.5
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

・事業とゴールの関連性

資源物の再商品化率を上げるにより再生利用や再利用ができ、廃棄物の発生を大幅に削減できる。

◇事業の指標(R1:総合戦略最終年度、R4:重点戦略最終年度、R6:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
						H27~H30	R1~R4
資源物の再商品化率(%)							
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値	2.4	2.9	3	3	3	3	3
実績値	2.8	3	3	3.2			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
						H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
						H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
						H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
						H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							

◇平成30年度の事業評価

・平成30年度の事業の概要

- ・資源物(プラスチック容器包装・ペットボトル)を選別、圧縮、減容処理する。
- ・資源物(プラスチック容器包装・ペットボトル)を再商品化する。

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

区内のプラスチック容器包装・ペットボトルの収集量が減らないように啓発活動を行い、再商品化率を維持することができた。

・事業の見直し

実施結果

大項目 現状 小項目 / 事業費 現状 人工 現状

環境美化推進員研修会や出前講座においてごみの減量や資源化への取り組み効果の周知を図った。

今後の方向性

大項目 現状 小項目 / 事業費 現状 人工 現状

平成30年度に引き続きごみ減量の呼びかけと資源化のための分別指導を徹底するとともに新清掃工場での資源物処理事業に向けた整備を進めていく。

事業シート (事業名) 天竜環境事業所運営経費(一般諸経費のみ)

◇事業目的・事業対象

天竜環境事業所の業務を円滑に運営していく。

◇事業の概要

- ・予算、庶務等に関する一般的な事務の実施。
- ・周辺住民との連絡調整の実施。
- ・事業所内の計量施設等の維持管理。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H17	—	一般会計	自治事務(その他)		—		

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30	R1
事業費(千円)	予算		2,625	2,623	2,703	2,655
	決算		2,108	2,214	2,255	
	国・県支出					
	市債					
	その他					
	一般財源		2,108	2,214	2,255	2,655
	一般会計繰入金					
人件費(報酬等) (千円)						
人件費 (千円)			6,320	6,320	6,320	6,320
人工	正規		0.8	0.8	0.8	0.8
	再任用(h31)		0.2	0.2	0.2	0.2
	再任用(h26)					
	非常勤					

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

・事業とゴールの関連性

◇事業の指標(R1:総合戦略最終年度、R4:重点戦略最終年度、R6:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No H27~H30 R1~R4	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No H27~H30 R1~R4	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No H27~H30 R1~R4	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No H27~H30 R1~R4	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No H27~H30 R1~R4	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							

◇平成30年度の事業評価

・平成30年度の事業の概要

- ・予算、庶務等に関する一般的な事務の実施。
- ・周辺住民との連絡調整の実施。
- ・事業所内の計量施設等の維持管理。

・事業の成果と課題

指標の達成度

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工